

平成 29 年 1 月 21 日

第三回 家庭教育学級

親子で取り組むネットリテラシー

～子どもが上手にがまんできるようになるための知恵袋～

本日のお話のポイント

- フィルタリングについて
 - 日本の法律では、フィルタリングの使用が義務付けられています。
 - もし、フィルタリングを使っていないで、お子さんに何かあった場合、その責任は誰にあるのでしょうか？お母さんですか？お父さんですか？
- 親のインターネットリテラシーについて
 - 調査では、子どもよりも保護者の方がリテラシーが高い結果です。
 - 保護者は、子どもたちが使っている最新のアプリ、ゲーム、機器が分からないだけです。一緒に使うことで、適切な家庭でのしつけ法が見つかります。
- ネット依存・ゲーム依存について
 - 現実の子どもたちは長時間ネットを使っている傾向にあります。
 - 長時間使っていても、「ネット依存症」とは言い切れません。
 - ネットの喜びも、外遊びの喜びも、算数で 100 点取った喜びも。脳細胞レベルではみんな同じです。
 - ネット以外の喜びに導く手立てが必要となります。
 - 「がまんする方法」を実践することで、「がまんする力」が身につきます。
 - 「がまんする力」は、お子さんの将来を良いものにするでしょう。